

テスト勉強におすすめ！ 図書館スポット

2・3階 吹き抜け周辺

- 友達と一緒に勉強を頑張りたい
- 資料が多く、広い机を使いたい
- 明るい場所で勉強したい

上記のような方には、3階吹き抜け周辺のテーブル席がお勧め。

一つの机につき、最大4～6人で使うことができます。私語は厳禁ですが、互いの存在に励まされながら黙々と勉強できること間違いなしです。また、資料が多く、狭い個別デスクでは取り組みにくいという方にも、もちろん便利。電源タップがあるので、ノートパソコン等の充電切れも心配せずに勉強できますよ。

フロアの中央にある席なので、時間や天気に関係なく明るく、書架からもやや離れており、開放感があるのもポイントの一つです。

2・3階 窓際

図書館での勉強スペースというと2,3階の吹き抜け周辺のテーブル席がメジャーですが、他にも隠れた勉強スペースがあるのをご存知ですか？

本棚に沿って奥に進むと、窓際にひっそりと机があるんです。1人分のスペースがしっかりと確保されているため、黙々と作業するのにうってつけの場所です。少し暗い場所に感じられるかもしれませんが、机に電気がついているため勉強するのに支障はありません。

なんせこのスペースの良い所は人の動きが気にならないところ！そのため、吹き抜けスペースだとあまり集中出来なかった方におすすめです。しかし、死角なので席を離れる際は貴重品を持って行って下さいね。

C9～14番の棚の奥にはクーラーのきいた休憩室もあります。3階からの外の景色は涼しげ。勉強に疲れたら、ここで一息ついて。

今まで利用されたことのない方は次回のテスト期間にぜひ利用してみてください。



地下2階 PCエリア

皆さんは、成城大学図書館の地下2階といえば何を思い浮かべますか？そう、きっとAVゾーンだと思います！映像作品をみられる最高の場所ですね。今回、私が紹介するのはそのAVゾーンではなく、さらに奥に進んだPCエリアを紹介したいと思います。

PCエリアは地下2階の最奥にある場所です。知る人ぞ知る穴場的場所であり、地下という空間で集中して作業するのにうってつけの場所となっています。

PCエリアにはグループで使える机と、個人で使える机があり、友達とでも1人でも勉強するのに最適な場所となっています。名前に「PC」とついてるだけあり、コンセントも完備されています。テストではなくレポート課題の提出も、充電を切らすことなく安心して作業できます。

でも、コンセントがあって静かに作業できる場所って、図書館なら沢山あるんじゃないかと思ったそのあなた！！PCエリアの魅力はそれだけでは無いんです。

そう、AVゾーンが横にある！それが最大の魅力だと思います。テスト勉強という苦痛の作業からほっと一息。好きな映画でも見たり映像資料で応用の勉強をしちゃったり…？皆さん、ぜひご活用ください。

～図書館クイズ～

Q. 成城大学図書館の地下2階から以上3階までの自由に閲覧できる図書・雑誌は約何冊あるでしょうか？

①2万冊 ②26万冊 ③6万冊 ④12万冊

作家特集

今回は七月生まれの有名作家にピントを当てました。ピックアップするのは**フランツ・カフカ**。20世紀を代表する作家として世界的に高い評価を受けている人物です。実は私と同じ誕生日の彼に勝手に親近感を抱いているため、有名な『変身』以外の作品の魅力もぜひみなさんに知ってほしいと特集を組みました。

カフカは現在のチェコ・プラハのユダヤ人の商家に生まれました。プラハ大学で法学を修め、卒業後は労働災害保険協会に就職し、1924年に肺結核でこの世を去るまで実直に勤め上げました。職業人としての生涯は、彼の作品の世界観に大きな影響を与えることとなりました。

彼が生前に発表した作品は5, 6点と数少なかったのですが、彼の死後友人であるマックス・ブロードにより遺稿が順次発表されました。そんな彼の作品の中から、生前、死後に発表されたものを一つずつ取り上げます。

『田舎医者』 (請求記号: 943/KA15e)

こちらは1918年に文学誌に掲載されました。日本では2007年に山村浩二によってアニメーション映画化されています。図書館には本もビデオも所蔵してありますので、媒体の違いによって生じるイメージの変化を体験しに来てください!

『城』 (請求記号: 948/KA15h/3)

測量士Kはある城に管轄された街にやってきますが、そこでは自分の仕事が必要とされず、無職となってしまう。自分の立場を守るためにも城に近づこうとしますが、村人や役人に妨げられてしまいます。彼は城に近づこうとする過程で何に気づくのでしょうか。自分の価値、アイデンティティについて考えるきっかけをくれる一冊です。

L S 活 動 報 告

- ◇サポーター合同説明会 (4月)
ライブラリサポーター、ピアサポーター、国際交流サポーターの合同で、サポーターに関する説明会を対面とzoomで行いました。
- ◇図書館ガイダンス (4月)
新入生向けの図書館ガイダンスを実施しました。参加者は、カウンターで受け取ったプリントを手にOPACを使って本を探します。ミッションで楽しく図書館の使い方が学ぶことができました。(筆者も新入生のため、参加しました!)
- ◇『読書人』フォーラム (6月)
株式会社『読書人』の社長にお越しいただき、講演をしていただきました。

今年の活動は始まったばかりです。これからも図書館から様々な活動をしていきますので、皆さんどうぞよろしくお願いたします!

図 書 館 一 行 ク イ ズ 解 答 編

A. ②26万冊

自由に手に取って閲覧できる資料だけで、なんと約26万冊もあります! 図書館全体では約80万冊の図書と約9千種類の雑誌が所蔵されています。図書館はまさに知識の宝庫です!

作品激推しポイント

今回紹介する作品は恩田陸著の『蜜蜂と遠雷』

図書 (請求記号: 913.6/O65m) DVD (請求記号: DV77b/176m)



この作品は、とある国際ピアノコンクールを舞台に、自宅に楽器を持たない少年・風間塵、かつて天才少女と呼ばれた栄伝亜夜、楽器店勤務のサラリーマン・高島明石、完璧な技術と音楽性の優勝候補マサルらの4人が中心に描かれた物語です。

ココが激推し!

～文字が奏でる音を聞く～

この作品の激推しポイントはなんと言っても、「音の描写」です! この作品はピアノコンクールを舞台として描かれているため、たくさんの演奏シーンが作中に出てきます。それらの一つ一つの演奏の描写は、まるで本当に音が聞こえてくるようです。また、4人の主人公たちのそれぞれの演奏シーンは読んでいて鳥肌が立つほどです。

ぜひクラシック音楽に興味のある人もあまり興味のない人も、この本を読んで美しい音の描写を実際に体験してみてください!

れんさい 漫画図書館のあるある



編集後記

成城の学生ならカフカといえばヨロ文の明星教授を思い浮かべるだろう。かくいう私も明星教授からカフカを学び、不条理の歯がゆさと面白さの虜になった一人である。カフカは論じ甲斐のある分野であり、中でも編集文献学という観点は盛り上がりを見せている。成城大学でも国際編集文献学研究センターが設立された。成城の学生であるのなら、この機会を逃す手は無い。